

授業科目名	経済経営特論（現代社会と経営Ⅰ） 現代社会と経営Ⅰ	※選 択	開講年次	2	単位数	2
科目区分	専門科目					
サブタイトル	"戦略"ですべて勝てる		担当者	野呂 一郎		
講義概要	<p>【概要】 現代社会と経営というテーマに最もふさわしいのは、戦略、であろう。なぜならば、経営学の中で戦略という概念が初めて登場したのがつい最近の1980年代、この事実こそ、現代社会が戦略を求めていることの証左であるからだ。戦略とは勝つための合理的な思考のことだ、もちろん、それは企業の競争のみに限ったことではない。キミの恋愛だって、就職だって、戦略があれば勝てる！本講義は経営戦略つまり企業が市場で勝つためのエッセンスを講義するが、応用は無限だ。だから、プロレスや芸能などありとあらゆるジャンルで戦略が使えることをこの講義で示さなければ、矛盾と言うべきだろう。</p> <p>キミが持っている経営学のイメージを、劇的に変えてみせる。</p> <p>【到達目標】 細かい理論よりも、戦略マインド、つまり戦略という考え方を自分なりに身につけてもらうこと。</p>					
履修条件	経営学に全く興味のない学生こそ、受けてほしい					
教科書・参考書	<p>【教科書】 「実践経営学」学文社 野呂ほか著</p> <p>【参考書】 「ナウエコノミー -新・グローバル経済とは何か-」学文社 野呂一郎</p>					
授業回数	内容					
1	経営戦略とは何か					
2	経営戦略の歴史					
3	経営戦略理論の紹介①					
4	経営戦略理論の紹介②					
5	経営戦略の逆説とは何か ビデオ規格戦争 なぜベータはVHSに敗れたか					
6	DJ オズマの戦略：アゲアゲにみるヒットの方程式					
7	新日本プロレスの戦略：猪木vsホーガンがなぜ、新日本プロレスをよみがえらせたのか					
8	トヨタの米国戦略はどこが間違っていたのか					
9	経営戦略の神 ポーター崇拜はどうして危険なのか					
10	野呂提唱"ナウエコノミー"という新戦略					
11	IT企業の戦略①グーグルでなくて、なぜマイクロソフトが中国市場の勝者なのか					
12	IT企業の戦略②ミクシーvsフェイスブック					
13	石井慧に学ぶ、柔道世界一への戦略的思考					
14	国家戦略を比較する 日本vs韓国					
15	戦略なき総合格闘技は今年の大みそかから消える？					
評価方法	定期試験					
評価基準	学習した内容をよく理解した者には「A」、不足がある場合にはその程度により「B」または「C」とし、出席、参加度または達成度が著しく低い者はその程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	<p>"野呂一郎のナウエコノミー" http://archive.mag2.com/0000234593/index.html も参考に。</p> <p>※Eカリキュラム（経営法）コースの学生は選択必修科目</p>					